



# 紫雲児の心

生徒が登校する前、各教室を見て回ります。昨年度とちょっと変化があります。正直、昨年度は、机や椅子が乱れていたり、ゴミがたくさん落ちていたりする教室がありました。もちろん全くそういうことがないわけではありませんが、今年ほどの教室も整然としていてゴミもほとんど落ちていないのです。

これまで、荒れていたり、荒れそうだったりする学校では、必ずといっていいほど教室が汚かったことを覚えています。私は一人「よし、よし」と言いながら学校を回っています。



## 11月の全校朝会から 「将来、どんな仕事をしたい？」

校長 山田 清

みなさんには、将来、経済的にも、精神的にも自立した幸せな人生を歩んでほしいと願っています。そのためには、どのような職業に就くかはとても重要です。仕事は「豊かな人生」と「経済的」なことの両面から考えることができます。「豊かな人生」つまり、喜び、幸福感、充実感といった面については、別の機会にお話することとして、今日は「経済的」な面、お金に関わるお話をしようと思います。

厚労省（H29）の調べによると、平均年収の高い職業のベスト3は、医師、パイロット、大学教授だそうです。他のベスト10に入っている職業に共通していることは以下のようなものです。多くの人がかもっていないものをもっている、できないことができるから

### 高所得な職業の共通点

- 一定の学歴が必要（大学、大学院）
- 高度な知識、高度な技術が必要
- 特別な資格が必要
- 語学スキルが必要（日本語を含む）

こそ、高額な収入を得ることができるわけです。

逆に、学歴もいらない、特別な知識や技術や資格もいらない仕事は、低い収入しか得られません。誰にでもできる仕事では高収入は望めないのです。しかし、その「誰にでもできそうな仕事」も、実際はそんなに甘いものではありません。学生アルバイトというコンビニの店員さん

を思い浮かべる人が多いかもしれません。いわゆる誰にでもできそうな仕事の一つかもしれません。ところが、コンビニの店員さんはレジで「ピッ」とバーコードを読んでもるだけではありません。商品の発注や陳列、公共料金や通販の支払い、宅配便の手配など様々な仕事があり、それを覚え、客を待たせず素早くやる必要があるのです。実際にやってみるとかなり大変ですが、それでも収入は多くありません。

新潟県の最低賃金は時給 859 円。これで1日8時間、週5日働くとすると、月収は約 15 万円、手取りは 12 万円といったところでしょうか。皆さんは月 12 万円の生活といっても実感は沸かないと思いますが、衣食住の最低限のこと、つまり生きていくための最低限のことにしか使えないといっているでしょう。したがって、車も買えない、趣味を楽しむこともデートもできない、ましてや将来のために貯金することもできないという暮らしです。

1世帯の平均年収（H29）は約 560 万円ですが月収 15 万円のアルバイトでは年収 180 万円にしかありません。平均に遠く及ばないのです。

四角の中の「高所得な職業の共通点」の全てを満たすことは難しいでしょう。皆さんはどの方向でがんばりますか？このうちのいくつかを得ること、仲間と協働できる人間力を高めることを今から考えておく必要があるのではないのでしょうか。

図9 所得金額階級別世帯数の相対度数分布

